

さんがEXPRESS 掲示用

発行所
 セブン&アイグループ労働組合連合会
 イトーヨーカドー労働組合
 東京都品川区南大井6-27-18
 TEL 03-5493-6440
 FAX 03-5493-6469
 発行者 小鷲 良平 編集者 松川 将也

～第55回定期中央大会開催報告～ 全ての議案が承認！活動への参加を通じ、 私たち自身の想いと行動で未来を創造しよう！



2024年10月4日(金)に東天紅・上野本店に於いて第55回定期中央大会が開催されました。「労働組合の統合準備について」、「2025年度活動方針」、「2025年度活動予算」、「第27回参議院議員選挙必勝決議」をはじめ合計9つの議案が承認され、2025年度の活動がスタートしました。今年度の活動スローガンは「参加で紡ぐ未来の創造」です。活動の原点である支部に集う組合員同士、支部組織が信頼で結びつき、ともに助け合いながら自らの意思で現場力を高められる「一支部一組合」をめざしていきます。今年度も組合員の皆さんのより一層の活動への参加・参画をよろしくお願いいたします。

- 《 議 案 》
- | | |
|------------------------------|---------------------------|
| ◇第1号議案 労働組合の統合準備について | ◇第6号議案 上部団体役員への就任 |
| ◇第2号議案 2025年度活動方針 | ◇第7号議案 参与の任命 |
| ◇第3号議案 組合規約・規定および内規の改定 | ◇第8号議案 第27回参議院議員選挙必勝決議 |
| ◇第4号議案 2025年度予算およびパンプキンクラブ予算 | ◇第9号議案 功労者表彰 |
| ◇第5号議案 2025年度中央役員選出 | ◇緊急提案 太田 喜明 前OB会長に対する感謝決議 |



中央執行委員長挨拶（抜粋）



中央執行委員長
小鷲 良平

2025年度は社会情勢や企業動向などの環境変化が想定される中で、私たちは「正しい情報」と「先見性」をもって予期せぬ事態にも対処できる「ニュートラル」な姿勢でいることが求められる。その姿勢を身につけるために昨年までの規模別から地域別（エリア）のゾーニングに活動の基盤を変え、「支部活動」をサポートできる体制で今年度の活動をスタートする。

加えてイトーヨーカ堂にとって2025年度は今後の未来を左右する重要な年である。会社を再成長の軌道に乗せられるかは現場の力にかかっており、現場力を高めるためには健全で対等な労使関係を構築することが必要である。お互いの立場を尊重し、労使の対話を重ね、チャレンジを積み重ねて信頼関係を構築した先に、「新たな現場力」を創出し、職場課題の解決を通じて生産性向上を図っていききたい。

すべての根幹は私たちの活動の原点である「支部」である。支部を起点に組合員同士、支部組織が信頼で結びつき、自らの力で現場力を高められる一支部一組合をめざしていききたい。その推進力となる組合活動への積極的な参加をこれまで以上にお願いしたい。

2025年度活動の重点となるポイント

1. 組織統合（IY・YO）を視野に入れた協働と共創
2. 経年の取り組みから、この先の取り組みに繋がる社会変革を意識した賃金交渉
3. 政策実現に向けた夏の参議院議員選挙の必勝、計画完遂
4. 変革を求められる時代における、未来を見据えた労働組合組織の強化と拡充
5. 全ての取り組みの推進力を高める労使対話（協議）の充実

ご来賓挨拶（抜粋）



(株)イトーヨーカ堂
代表取締役社長
山本 哲也氏

IYとYOが経営統合して1年となる。この間Will Changeの取り組みを通じて、トップラインを上げて予算・利益を達成していくという本来の経営の姿になってきたと考えている。一連の取り組みは業績を上げていくプロセスであり、お客様を中心とした仕事に切り替えていく風土改革の取り組みでもある。

今後も常に変革が求めつづけられる環境において労使で共に乗り越えるべくコミュニケーションを重視した労使関係を築いていきたい。



UAゼンセン
東京都支部 支部長
新 敦氏

都道府県別最低賃金が上昇し各方面に大きな影響を与えている今後の最低賃金やそれに紐づく「年収の壁」のあり方について幅広く議論していきたい。

また東京都では全国に先駆けてカスタマーハラスメント防止条例が成立した。今後も流通業に関わる万引き対策等の政策実現にむけて尽力し、流通産業で働く組合員の労働環境向上の足掛かりをつくっていききたい。

第1号議案 2025年度活動方針



中央執行書記長
鈴木 佳祐

私たちを取り巻く社会環境が日々変化を繰り返す中、企業活動に於いても大きな変革期にあるが、労働組合がこれまで追求してきた「働きがいのある仕事」と「安心感のある生活」の実現は不変である。2025年度は組合活動への“参加”に拘り、労働組合の組織機能をしっかりと発揮することで、めざす未来を私たち組合員みんなで作っていき。

支部活動では組合員の「声を聴く活動」「声を伝える活動」を丁寧に推進し、現場の声から課題解決に繋げていく。また、支部活動の推進に向けて組織体制をゾーン体制からエリア体制へ変更し、エリア活動として地域ニーズに合わせた計画立案や実行までの裁量を持ち、エリアを細分化したブロックを設置し、身近な地域の支部同士でコミュニケーションをとれる機会を創出していく。併せて、今年度はIY VISION2025 最終年度であり、4つの柱である「組織力」「連帯感」「社会性」「機能性」について、組合員の全員の参加をもって中期VISIONの実現を推進していく。



参議院議員
田村 まみ

田村まみ参議院議員が大会に駆けつけ、第8号議案「第27回参議院議員選挙必勝決議」の満場一致での承認に対する感謝と今後に向けた決意をお話頂きました。また決意の場にはイトーヨーカドー労働組合ヨーク分会の中央役員ならびに代議員も同席し、ともに第27回参議院議員選挙の必勝に向けて一丸となって活動することを確認しました。



第55回定期中央大会の詳細については、11月発行予定の「さんかvol.556」をご確認ください。

— 掲示期間 2024年11月7日（木）まで —